

## 新型コロナウイルス感染症クラスターの終息について

当院における新型コロナウイルス感染症対応状況につきましてご報告申し上げます。

2020年12月下旬に院内で発生しましたクラスターは、職員と患者さん合わせて40名以上の感染者を出すこととなり、病棟閉鎖、入院、外来の制限、救急車の受け入れ制限等を実施せざるを得ない状況となりました。皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけしましたことを改めて心よりお詫び申し上げます。

その後、感染対策をさらに徹底して診療体制の復旧に努めてまいりました結果、2021年1月14日以降は院内で感染者は発生しておらず、2月11日にクラスター終息の判断となりましたことをご報告申し上げます。

1月28日午前8時30分からは、入退院の制限を解除するとともに、救急車の受け入れについてもすべての制限を解除いたしました。また、2月9日17時からは、救急外来におきまして、夜間・休日の救急搬送以外の急病者さんの診療を再開させていただきました。なお、当院は今後も感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染患者さんの受け入れ体制を継続していかねばなりません。このため一般外来につきましては、引き続き診療を一部制限させていただいておりますが、紹介状をお持ちの患者さんにつきましては、予約の有無にかかわらず診察させていただきます。

当院では、現在すべての入院患者さんに対して、新型コロナウイルス感染の確認検査を実施させていただいております。院内感染を繰り返さないよう、職員の啓発も含めて感染対策をさらに強化する所存です。

厳しい状況が続く中、地域の中核医療機関として、その役割を果たすために全職員が一丸となって頑張っております。今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年2月12日

病院長 奥村明彦